

## ◆発生状況(平成25年4月5日)

- 午後2時27分頃:電源関係の動力盤故障警報が発生し、3号機使用済燃料プール代替冷却システムが停止していることを確認。

本日(4月5日)午後2時時点の3号機使用済燃料プールの水温は15.1℃

※温度上昇率は、4月5日時点で約0.145℃/h(参考値)と評価。

※モニタリングポストの値に変動なし。

※使用済燃料プール水の温度が保安規定上の管理温度の上限である65℃に達するまで、約2週間と予測。

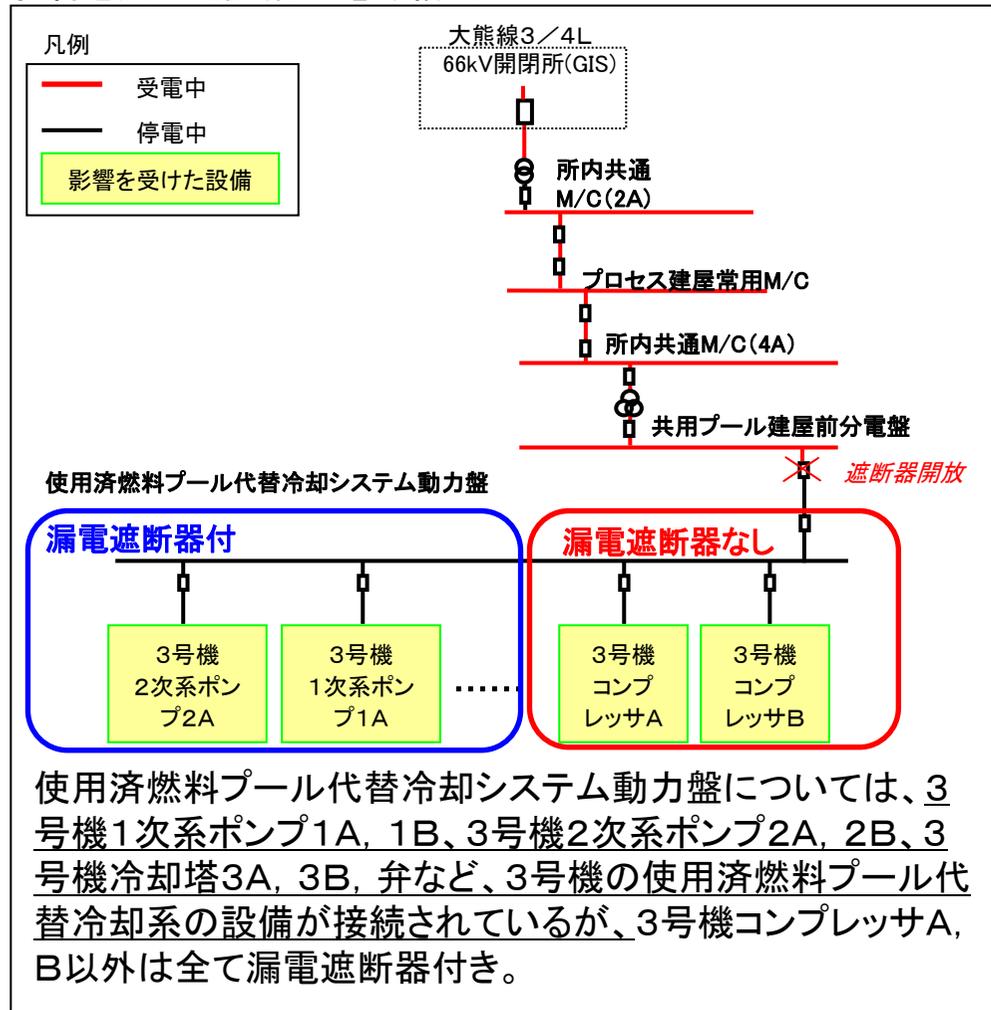
## ◆調査・復旧状況

- 現場において、代替冷却システムの停止状態を確認したところ、漏えい等の異常なし。
- 午後3時50分～午後4時:影響を受けた電源設備の絶縁抵抗測定を実施し、異常のないことを確認。
- 午後4時16分:運転再開に向けた操作を開始。
- 午後4時55分:3号機使用済燃料プール代替冷却システム2次系を起動。
- 午後5時20分:3号機使用済燃料プール代替冷却システム1次系を起動し3号機使用済燃料プール代替冷却系の運転を再開。

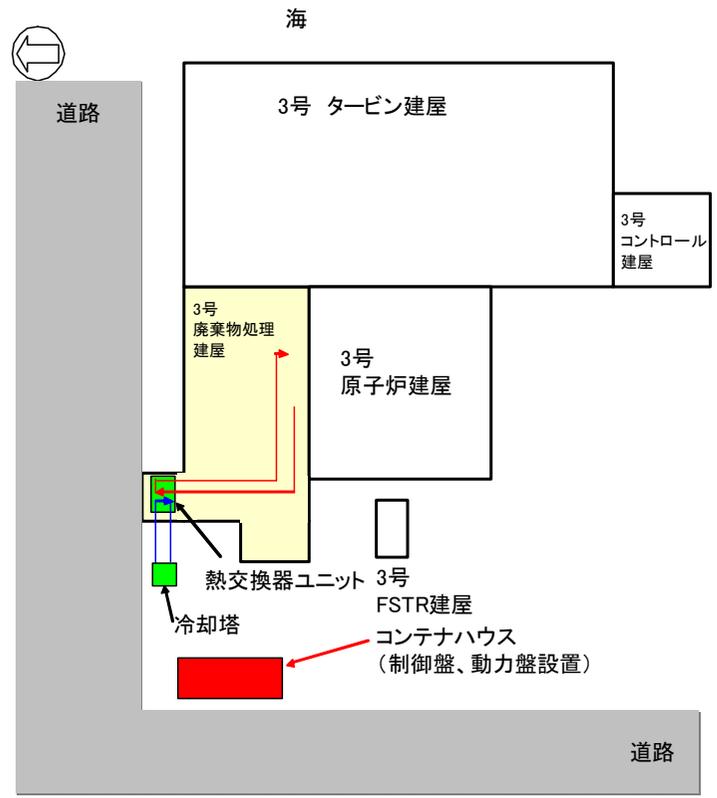
## ◆原因

- 当該動力盤で小動物侵入防止対策工事(侵入防止網の設置)を行っていたことから、工事中に地絡を起こした可能性が高いと思われる。
- 詳細については、引き続き、調査予定。

# 影響を受けた設備の電源構成図



※ 上記について、電源構成図に対する下線部の説明内容に一部誤りがございましたので、お詫びして訂正させていただきます。



小動物侵入防止対策工事(侵入防止網の設置)